

女性の女性による家庭のための庭造り

第45号

発 行 (有)千代田園芸社 電話 O594-31-1423



変わってきた? 桑名の夏

今年の夏も暑かったですね。

外で作業するときは、空調服は もちろん、場合によってはポケット付き のインナーに保冷剤を仕込むのですが、 その保冷剤がとんでもない速さで溶けて 一瞬でふにゃふにゃです。今日は特に暑 いとみんなで「フーフー」言ってた日は 桑名が日本一の暑さだったとか。そうか と思えば、突然の豪雨。ニュースで桑名 の道路が水浸しになっているのを見てび っくりです。今年は一段フェーズが上が ったのを実感しました。温暖化は「あと 少しで戻れなくなる」と聞いてからもう 何年も経ってしまいました。この先どう なっていくんだろうと少し不安になりま す。そして異変を感じているのは人間だ けではありません。**お庭の植物もじわ** じわと変化が始まっています。この地 域に適したはずの木々が弱ったりしてい ます。特に針葉樹(松、杉等)に感じて



ます。虫もたくさん発生 しています。このままで は身近な景色も変わって しまいそうです。この話 もいずれ特集を組めれ ばと思います。

お庭にひそむ 驚きのいきもの!

春からお庭診断やお見積もりで皆様の ところにお邪魔させていただくようにな りました。最初の頃は、社長が話すのを 隣で訳知り顔で頷きながら、内心は冷や 汗をかいていました。

そんなある日、人工芝の上にプラス チックのような黒い塊がたくさん出 てきたので、みてほしいとお庭相談を **いただきました。**この時もドキドキし ながら社長とお伺いしました。

そこで見せてもらったのが 右の写真と同じものです。皆さ んのお庭にも、もしかしたらい るかもしれません。実はこれは

『イシクラゲ』という藻類の



一種です。この姿は乾燥時のもので、雨 が降るとぐちょぐちょのワカメのような 見た目です。どんどん増えます。このイ シクラゲという生物、なんでもないよう な顔して日常に溶け込んでいるのですが、 実はちょっとすごいやつなんです。

イシクラゲは生物学上、藍藻(シアノ バクテリア)に分類されます。シアノバ クテリアは、約20~30億年前に出現 し、効率的な光合成をはじめた生物です。 そして、今いるほとんど植物はシアノバ クテリアから始まりました。また、シア ノバクテリアが光合成を行ったことで、 空気中にたくさんの酸素が生まれ、我々 のような呼吸をする生き物も繁栄できま した。そんな今の地球環境を作り出した、 始まりの生物のひとつなのです。

学生の頃、「そういえばなんだこれ? ワカメ? もしかして食べれる?」と思ったことが、こんなところで役に立ちました。(しかも一応食べられるそうです) 初めてまともに役に立てたなとほっ とした出来事でした。ちなみにイシクラゲはちょっとやそっとのことでは死なないので、もしお困りの方は専用の駆除剤をご使用ください。

会員様専用 LINE の話

新しいことを始めるのに腰が重くなりがちの我が社ですが、昨年の終わり頃からやっと(会員様限定ですが)公式 LINEを始めました。こういったことに不慣れだったため、うまく運用できるのか、お客様に気軽に使っていただけるのか、正直不安もありました。しかし、いざ始めてみると想像以上にお庭診断やご不安なことのご連絡があり、本当に気軽に使っていただけているようで「始めてよかったな」と安堵しました。

ある時、複数の方から「葉っぱの 様子がおかしい」と同じ相談をもらい ました。送っていただいた写真を見ると、 どれも水切れの症状。夏の始まりで急に 暑くなり、空気も乾燥していましたが、

なかなか気づくのが難しい時 期のことでした。

悩んだ末、LINE で会員様 に一斉送信をすることに。 もしかしたらうっとうしく思



われるかも…と少し不安でした。すると 一斉送信にもかかわらず、何人かの会員 様から「うちも乾いてました。ありがと う」とご返信くださいました。送ってよ かったなとこちらも安心しました。これ からも、病気や虫など地域的に気を付け たほうが良いことがあれば、そういう形 でも発信させていただければと思います。

むつこの旅日記

皆様、<u>長島ファームさんの樹齢</u> 2000年のオリーブの木をもうご覧

になりましたか? 今年、長島の仕事を

桑名市さんから受注させて頂いたので、現場をうろうろしていましたら、偶然オリーブの木を見ることができました。



ローマ時代から生きている木を運んで来たそうです。非常に美しい木です。と同時にはるばる長島の地で生きる事こととなった彼?彼女?の運命を思います。

お庭造り、庭木の管理、リフォームなどの ご依頼やご質問はお電話やメール、もしくは ホームページよりお問い合わせください



■線は回 電話:0594-31-1423

アドレス:chiyoda@mie.email.ne.jp

⑤ ★ 左の QR コードからでもメールできます。